



学校だより

10月号(第05-07号)

令和5年10月27日

横浜市立高田中学校

校長 横田 由美子

TEL : 591 - 4183

端末の持ち帰りと教育 DX

高田中学校では令和5年11月20日(月)より、入学時に学校から配布(貸与)されている Chromebook 端末をご家庭の希望に応じて自宅に持ち帰り「学習のために」活用することを実施します。Chromebook 持ち帰りにより、授業の課題取組や調べ学習、また「Google for Education」「ロイロノート・スクール」「すらら」などのオンラインツールを利用した学習にご家庭でも取り組むことが可能となります。



これまで、授業やアンケート、生徒会・委員会活動など学校で Chromebook を利用してきましたが、これからは、学校でなかなか時間がとれず完成できなかった課題を自分のペースで追究したり、理解度・進度に合わせて課題に取り組んだり、予習をしたり、タイピングなど基礎的なスキルを習得したりと、ICT 端末を通して学校の学びをご家庭でも途切れることなく継続できます。「自発的に取り組む」姿勢の育成への期待も込めています。

教育 DX (デジタルトランスフォーメーション) とは、デジタルテクノロジーを活用することで、教育の手法や手段、教職員の業務や学校文化をより良いものに変えていくことです。“誰一人取り残さないように公正に個別最適化され、創造性を育む学びを実現する取り組み”を目指しています。様々な事情で登校できない場合の自宅からの授業参加もその1例です。当校に限らず、学校でしかできない学びと家の方が効率的な学びの棲み分けや、子どもが主体の授業スタイルなど、今後、時代とともに学びの在り方、学校の在り方の変容も進むでしょう。

社会に出てから、仕事や暮らしの中で今よりもっとデジタルが浸透していく未来を生きる子どもたちには、デジタル・シティズンとしての新たな知識やスキルが求められます。デジタル情報の検索・活用力や真偽を見抜く力、自分自身で考える力やデジタルで表す力などもそうですが、大前提としての「デジタル機材と上手に付き合っ生活できる力」はとても重要です。家庭に持ち帰って活用することで時間的・空間的な制約を超えた学びや創造的な学びを広げることができますが、家庭で ICT 端末を使う際には、使う時間や場所などについての自覚や自律力がとても大切です。高田中学校では情報モラル教育やデジタル・シティズンシップ教育に取り組み、デジタル端末の使用やインターネットの活用についての学習を行っています。デジタル情報社会に主体的に対応できる力を身につけ、自ら学び、学習につなげることを目指しています。ご家庭においてもお子様と使い方を一緒に考える場をもっていただいたり、学習目的以外で使用していないかのご確認をお願いします。子どもたちがこれからの情報社会を生き抜くための知恵を磨き、デジタル市民として成長をしていけるように、学校と家庭とが同じ方向を向いて、共に力を合わせて努めていければと思います。11月13日(月)に持ち帰りのための資料・端末借用書兼誓約書などを配布しますので必ずご確認ください。どうぞ引き続きよろしくお願いたします。

【令和5年度高田祭】

10月19日(木)に4年ぶりに全学年生徒が体育館に集まったの合唱コンクール、20日(金)に高田祭文化の部が開催されました。合唱に、日々の学びの成果発表にと、学びあり笑いあり感動ありの大盛り上がりの2日間でした。合唱コンクールに向けての準備では、どのクラスでも、生徒だけでなく先生も悩むこともありましたが、各クラス頑張ってきました。だからこそ、それぞれのクラスがベストを尽くした「最高の」「悔いのない」「感動の」ハーモニーを奏でられたと信じています。



高田祭文化の部ではステージ発表と展示が行われました。ステージ発表では、日頃の学習の成果が存分に発揮されました。進行のスキット(寸劇)、有志団体によるパフォーマンスや吹奏楽部の演奏など、生徒の様々な魅力に触れることができました。教科や学年、部活動などによる充実した展示発表からも高田中学校文化の集大成を感じる事ができました。頑張った生徒たちによる素晴らしい高田祭となりました。全学年が一同に集うことで下級生が先輩たちの歌声やその素敵な姿に直接触れられたこともとても嬉しかったです。

今年は保護者の皆様にもようやく一緒にお子様の成長をご覧いただくことができました。受付もご支援いただきました。献身的にサポートしてきた教職員集団と深い理解の下支えてくださった保護者の皆様に感謝です。



【令和5年度生徒会本部役員・学級専門委員認証式】

10月4日（水）に実施された生徒会本部役員選挙で選出された生徒会長、副会長、書記、会計の7名と、各学級で選出された令和5年度後期の学級・専門委員の認証式が行われました。立会演説会は、大変厳かで、立候補した生徒も投票する生徒も真剣に高田中学校生徒会のリーダーを選んでいました。高中生一人ひとりが新リーダーたちと、高田中学校の伝統を大切により素敵な高田中学校を創っていってくれることを期待しています。

前生徒会長のことば 3年2組 山田 陸斗さん

私たち旧生徒会本部は、笑顔と活気があふれる高田中学校を目指して活動してきました。

日々の活動は皆さんのご協力があつて行う事ができました。温かいご支援ありがとうございました。

そして、最後までくじけず頑張つてこられたのは、忙しくても明るく楽しく前向きに一緒に生徒会本部役員の頼もしい仲間がいたから出来たことです。

私は歴代の生徒会長のような働きができたかわかりませんが今までの誰よりも皆の優しさや愛をたくさん頂けた、1番幸せな生徒会長でした。本当にありがとうございました。全校生徒の皆さん、新本部へのご協力もよろしくお願いします。

新生徒会長のことば 2年3組 柏倉 弥典さん

私は去年の8月、先輩方に憧れて本部に立候補しました。先輩方の背中を追いかけて、この一年間活動してきましたが、会長という立場になって、初めて、本当の先輩方の凄さを実感しました。それと同時に、今まで感じていたものとは比べ物にならないほどの不安が押し寄せてきました。なので、そんな不安を払拭し、先輩方を超えていけるようにながむしゃらに努力していきます。「革命」を起こすべく、新生徒会本部7人で精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いします。

【横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級合同体育祭】

10月18日（水）に三ツ沢競技場にて第62回横浜市立中学校・義務教育学校個別支援級合同体育祭が実施されました。昨年度より全市を4つのブロックに分けての半日での開催になりました。

当日は秋晴れのすがすがしい天気の中参加することができました。5、6組の生徒は400m走完走、



400m走記録、ボール投げ、走り幅跳び、徒競走、リレーの中から2つの種目を選択し、出場しました。体育祭に向けて、体育の時間を中心に練習を重ねてきました。特に今年は、リレーの練習に励みました。どの生徒も自分なりの目標をもって、本番に臨みました。一生懸命に競技に参加する姿、それを必死に応援する姿は見ていて気持ちの良いものでした。後日の振り返りでは、

よかった点や改善できる点をしっかりと振り返ることができていました。結果に満足した生徒、そうでない生徒といいましたが、来年度はさらに高い目標をもって臨みたいと思った生徒が多かったようです。一つの行事を終え、また一つ成長した生徒たち。今後も楽しみです。最後に、保護者の方々、忙しい時間の中応援に来ていただきありがとうございました。

参加生徒の感想

- ・去年より記録が落ちてしまい、いい結果が出せず悔しかったです。でもリレーでは2位だったのでうれしかったです。
- ・リレーで1位まであと少しだったので、今度の体育祭では1位を狙うためにもう少し練習してリベンジしたいです。
- ・今年で合同体育祭は最後なので3年間の努力を発揮するように頑張りました。
- ・友達や先輩、ほかの人をたくさん拍手することができました

(個別級担任 武田 英司)

【その他】

☆R5 年度卒業式の日程が決まりました。

本年度の卒業式はR6年3月12日(火)に実施となります。

☆リーディングDXスクール推進校(文科省事業)となりました。

“リーディングDXスクール”は、GIGA 端末を活用し、生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXを行い、全国に好事例を展開するための文科省事業です。本年度 横浜市では 獅子ヶ谷小学校と高田中学校がリーディングDXスクール推進校となりました。今後、高田中学校でのICTを用いた日常の学びの様子をいくつか、当校ホームページに専用ページを新設しご紹介して参ります。詳細は後日あらためてCOCOOでご連絡いたします。

リーディングDXスクール事業 <https://leadingdxschool.mext.go.jp/>



☆edulo(教育業界専門メディア)記事掲載

本年度も横浜市で民間採用校長公募がありました。その関係で、民間採用校長として横田校長がeduloの取材を受けました。

インタビュー記事 <https://edulo.jp/principal-interview19/>

